

1 美術を学ぶねらい

美術作品や文化遺産、自然などの美しさや良さを感じ取ったり、豊かに発想し工夫する能力を身につけ、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。

2 学習方法

- ・美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。
- ・表現するためのプロセスを大切に、多くのアイデアスケッチを描かせる。
- ・表現方法の工夫を考えさせ、計画的に完成させる。

3 持ち物・忘れ物などについて

●持ち物

- ・絵の具セット、資料集等 ※購入したバッグに、全て一緒に入れて忘れ物がないようにする。  
※特別な持ち物は、早めに連絡します。しっかりとメモをして忘れないようにしましょう。

4 学習の評価内容と評価方法

①知識・技能

【作品・ワークシート・定期考査】

②思考・判断・表現

【作品・アイデアスケッチ・定期考査】

③主体的に学習に取り組む態度

【作品・授業での取り組み・スケッチブック等】

5 先生からのアドバイス

自分らしさを大切に、簡単にできることやあきらめることを選ぶのではなく、心のこもった作品作りをしてください。自分のできることを精一杯やり、計画的に期限内に仕上げましょう。

分からないことは自分から質問しましょう。

6 美術科2年 年間学習計画

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	4	・オリエンテーション ・西洋美術史の鑑賞授業 「ルネサンス」	・授業内容や授業の受け方 ・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。	・授業での取り組み ・作品 ・アイデアスケッチ ・ワークシート ・メモ用紙(板書等)
	5	・木彫制作[2WAYクロック] 「彫刻刀の使い方」 「彫りの種類」	・基本技法の習得 ・用具の使用方法を理解する ・基礎にそって彫りができる	・定期考査
	6	「彫りの練習」		
	7	・木彫制作[2WAYクロック] 「下絵」 「彫り」	・彫りのイメージを考えながら、図柄を工夫することができる。 ・彫り方の基礎が理解でき、図柄にあった彫り方で巧みに彫り上げることができる	
2	9	・西洋美術史の鑑賞授業 ※バロック・ロココ	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。	・授業での取り組み ・作品 ・ワークシート ・メモ用紙(板書等)
	10	・木彫制作[2WAYクロック] 「彫り」(続き) 「色ぬり」	・最後まで丁寧に彫り上げることができる ・彫りの図柄のイメージ通りに美しく彩色することができる	・定期考査
	11 12	・パターンデザイン制作 「下絵(作図制作)」	・構図を画面に美しく作図することができる。	
3	1	・パターンデザイン制作 「彩色計画」	・色彩の基礎を理解し、色彩計画を創意工夫できる。	・授業での取り組み
	2	「色ぬり」		・作品
	3		・混色や配色を工夫して、美しく彩色できる。 ・色彩の魅力に気づき、混色や配色など楽しむことができる。	・ワークシート ・定期考査